

問1 最高裁判所の下に置かれる、小規模な事件を迅速に処理するための裁判所を何という？

1. 高等裁判所 2. 地方裁判所 3. 最高裁判所 4. 簡易裁判所

問2 最高裁判所での第三審において、事実関係よりも憲法違反や判例違反の有無を主に審査する役割を何という？

1. 法律審 2. 事実審 3. 公開審理 4. 第一審

問3 予算の議決において、衆議院と参議院の意見が一致しない場合に衆議院の議決が優先されることを何という？

1. 両院協議会 2. 衆議院の優越 3. 予算の先議権 4. 不信任の議決

問4 国会は法律を制定し、内閣は行政を行い、裁判所が法に基づいて判断を下すために行使する権限を何という？

1. 統治権 2. 司法権 3. 行政権 4. 立法権

問5 重大な刑事事件の裁判に一般市民が参加し、職業裁判官とともに有罪か無罪かなどを判断する制度の参加者を何という？

1. 裁判員 2. 弁護士 3. 検察官 4. 裁判官

問6 第一審や第二審の判決に不服がある場合、さらに上級の裁判所に裁判をやり直すよう求める手続きを何という？

1. 抗告 2. 上告 3. 再審 4. 控訴

問7 国務大臣を任命する権利を持つ、内閣の首長は誰？

1. 財務大臣 2. 外務大臣 3. 内閣総理大臣 4. 文部科学大臣

問8 内閣総理大臣が内閣の活動をまとめ、方針を決定するために主宰する会議を何という？

1. 閣議 2. 国会審議 3. 公聴会 4. 両院協議会

問9 内閣総理大臣が任命・罷免する権限を持つ、内閣の構成メンバーを何という？

1. 参議院議員 2. 衆議院議員 3. 内閣総理大臣 4. 国務大臣

問10 衆議院の任期満了前に、内閣の助言と承認により衆議院議員全員の資格を失わせ、選挙を行うことを何という？

1. 罷免 2. 召集 3. 解散 4. 否決

問11 国会が定めた法律を、日本国の象徴として公布する役割を担うのは誰？

1. 国会議員 2. 裁判官 3. 天皇 4. 国務大臣

問12 刑事裁判において、検察官が裁判所に対して、特定の人物を罰するよう求める手続きを何という？

1. 不起訴 2. 上訴 3. 再審 4. 起訴

問13 内閣が国会に対して行う、衆議院議員の任期満了を待たずにその地位を失わせる行為を何という？

1. 弾劾 2. 承認 3. 指名 4. 解散

問14 国民審査において、裁判官をやめさせるべきだという意思表示を何という？

1. 再任 2. 任期 3. 任命 4. 罷免

問15 特別国会の最大の任務として、国会議員の中から選出される行政の長を何という？

1. 衆議院議長 2. 国務大臣 3. 最高裁判所長官 4. 内閣総理大臣

答え合わせ・解説

問1	答え 4 簡易裁判所	簡易裁判所は、民事訴訟では訴額が140万円以下の争いを担当し、刑事訴訟では罰金刑以下の軽い罪を扱います。弁護士ではなく、司法書士が代理人になれる場合もあるのが特徴です。
問2	答え 1 法律審	第一審や第二審とは異なり、証拠の再検討（事実審）は行わず、憲法違反や判例の誤りがないかのみを審査します。これを法律審と呼びます。
問3	答え 2 衆議院の優越	衆議院の優越とは、憲法で定められた衆議院が持つ強い権限です。予算の議決において両院が不一致の場合、両院協議会を経ても結論が出なければ、衆議院の議決が国会の議決となります。また、内閣総理大臣の指名や条約の承認についても同様の優越が認められています。衆議院の方が任期が短く、解散もあるため、国民の意見の変化に敏感であるという点が根拠となっています。
問4	答え 2 司法権	司法権は、法律やその他の法を適用して、具体的な争いを解決する権限です。日本では裁判所がこの権限を独占しており、他の機関から干渉を受けない独立性が憲法で保障されています。
問5	答え 1 裁判員	殺人などの重大事件において、くじで選ばれた市民が「裁判員」として法廷に立ちます。裁判官とともに証拠を確認し、被告人が有罪かどうか、有罪ならどれくらいの刑罰が妥当かを話し合っ決定します。市民の視点が加わることで、判決に社会的な納得感を持たせる狙いがあります。
問6	答え 2 上告	上告は、三審制における第三審（最高裁判所への申し立て）を指します。上告は、原判決が憲法に違反している場合や、過去の判例と判断が異なる場合などに限定して認められるのが原則です。
問7	答え 3 内閣総理大臣	総理大臣は内閣のリーダーであり、行政各部を指揮監督する権限を持ちます。その役割として、内閣を構成する国務大臣を自分自身で指名して任命し、また必要に応じて罷免する権利を持っています。
問8	答え 1 閣議	閣議は内閣の意思決定の場であり、内閣総理大臣が主宰します。ここでの決定は原則として全会一致で行われる慣例があり、これにより行政の一貫性が保たれます。予算案の作成や政令の決定など、行政上の重要事項はすべてここで審議されます。
問9	答え 4 国務大臣	内閣総理大臣は、国務大臣を自由に任命したり罷免したりすることができます。国務大臣は、総理大臣のもとで各行政部門を担当し、内閣として行政方針を決定します。
問10	答え 3 解散	内閣総理大臣の助言と承認に基づき、天皇の国事行為として行われます。解散が行われると、衆議院議員は全員その地位を失い、40日以内に総選挙が実施されます。これにより、政権に対する国民の審判を下すことが可能となります。
問11	答え 3 天皇	天皇の国事行為の一つに「法律の公布」があります。法律は国会での議決を経て成立しますが、国民に対して「このような法律ができた」と広く知らせる公布の手続きを経て初めて施行されます。この際、内閣の助言と承認に基づき、天皇が形式的に公布を行うことで、国のルールの正当性を象徴的に示します。
問12	答え 4 起訴	「起訴」は検察官のみができる権限で、これによって刑事裁判が開始されます。起訴されると、その人は被告人と呼ばれ、裁判所に「有罪か無罪か、またどのような刑罰を与えるべきか」を審理されることとなります。検察官は、国家の代表として犯罪の事実を証明する責任を負います。
問13	答え 4 解散	衆議院が内閣不信任決議を可決した場合などに、内閣は衆議院を解散することができます。解散されると衆議院議員は全員その地位を失い、その後40日以内に総選挙が行われます。これによって国民は、新しい議員を選び出し、政治の方向性を改めて決定することができます。
問14	答え 4 罷免	投票用紙には裁判官の氏名が記載されており、やめさせるべきだと考える場合は「×」を記入します。この「×」の数が投票総数の過半数に達したとき、その裁判官は罷免されます。
問15	答え 4 内閣総理大臣	内閣総理大臣は、国会の議決によって国会議員の中から指名されます。衆議院と参議院で指名が異なる場合は、両院協議会を開いても意見が一致しないときや、衆議院の指名が優先される「衆議院の優越」という仕組みが適用されます。選ばれた首相は国務大臣を任命し、内閣を組織します。